

一般質問

一般質問とは、市の一般事務や市が抱える課題等について市長などにたずねるもので、**12月定例会では18人の議員が一般質問を行いました。**ここでは広報委員会で抜粋し、事項別に整理した一部の内容を掲載しています。

一般質問の全文は、2月中旬作成予定の本会議録を図書館や鎌倉市議会ホームページ内「会議録検索システム」でご覧ください。

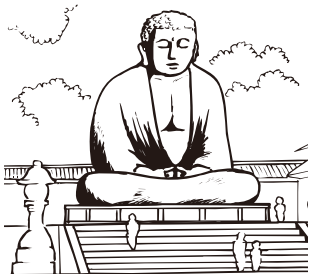
観光行政について

観光行政について、次のような視点から質問が行われました。

【集客の推進について】

質問：本市の観光において、観光客を集める将来のビジョンをどのように考えているか。

部長：観光基本計画では観光客数の目標を現状以上としており、本市の観光では単に観光客数の増加を目指すのではなく、現在休日に集中している観光客の平日への分散や、滞在期間を延ばすなど、観光客の満足度を高めることを目指している。



質問：滞在期間を長くするということが、例えば一泊の観光客を二泊にするというような施策をどのように考えているか。

部長：具体的な事業としては、観光スポットのライトアップ、夜のイベントや早朝の市場の開催などが考え

早稲田 夕季……「障害児放課後・余暇支援について」「大船観音前マンション問題について」
納所 輝次……「消防行政について」
中澤 克之……「震災復興計画について」「安全・安心な街づくりについて」
石川 敦子……「発達障害はじめ、支援の必要な青少年・子ども達への施策について」「子ども会館・子どもの家の運営指針について」「行政と市民の協働事業について」
渡辺 隆……「観光振興について」
高橋 浩司……「市に寄付をいただいた不動産や美術品などの保全管理、活用の問題点について」
岡田 和則……「コンプライアンス（公益通報制度を含む）について」「鎌倉市職員給与について」
山田 直人……「学校図書館について」「事業仕分けについて」
飯野 真毅……「廃棄物行政について」
三宅 真里……「ごみ行政について」
吉岡 和江……「ごみ問題について」
渡邊 昌一郎……「観光行政について」
千 一……「予定している道路整備と駅のバリアフリー化について」「ゴミ問題について」「福祉や子供についての予算を一斉に何パーセント削減というなかに入れて減らさないでほしい。」
安川 健人……「指定管理者制度について」「ごみの問題について」
石川 寿美……「鎌倉のまちづくりについて」
西岡 幸子……「就学支援について」
小田嶋 敏浩……「地域経済振興について」○住宅リフォーム助成制度について○公契約条例などについて
大石 和久……「ゴミ行政について」

られるが、鎌倉の町に合った事業を観光協会などと協力して検討していきたい。

質問：鎌倉では以前から宿泊施設が少ないことが課題とされているが、ホテルの誘致は行っているか。

部長：宿泊客数の増加は観光基本計画の目標にもなっているが、現在は需要と供給のバランスもあり、宿泊施設は増加していない。宿泊施設の誘致は、本市のまちづくりの将来像、土地の利用状況、宿泊のニーズ及び民間投資の動向を含め、総合的に検討すべき課題と認識している。

質問：小町通りの店舗は、かなりの割合で、鎌倉市外の経営者が多いと聞いている。



部長：観光に関連する事業を、一つの視点でとらえていくという意味でのルール作りは必要なことだと思ふ。ただ、国・県が作っていることは認識しているで、より具体的な実現できるルールを考えていくべきだ。当然、市民・事業者・関係団体にかかわることなので、十分な調整が必要であり、今後研究していきたい。

質問：市長が掲げる行革元年では、財源の確保が重要なテーマになるが、簡単に大きな財源が見つかるとは思えないので、鎌倉の、まちづくりに資する観光振興を行い、財源をつくっていくということに、恐らく行き

る。観光関連の企業誘致はどのようにしているのか。

部長：鎌倉には、他都市にない貴重な観光資源の上に成り立つ関連産業である商店、飲食・宿泊業、サービス業があり、今後も鎌倉の主要な産業として引き継がれていくものと認識している。誘致については、鎌倉の風土に根差した鎌倉らしい企業を誘致することが重要であり、商工会議所や観光協会とも協議して研究していきたい。

【観光振興・財源の確保】

質問：国では観光庁が発足し、神奈川県では観光振興条例を制定するなどの動きがある。また、観光基本条例を制定している市もある。そういう中で鎌倉市としても条例を制定してもおかしくない状況だと思う。



用語の解説

※印の用語について解説します。

溶融固化処理

焼却灰を千二百度以上の高温条件において溶岩状に加熱・溶融（固体が液状になること）させた後、冷却し、固める処理をいう。

処理過程において、有機物は熱分解し、ガス化、燃焼する。一方、無機物は溶岩状の残さとなり、これを冷却し、固めたもの（スラグ）は、石に近い性状で道路の路盤材などに活用することができ。

鎌倉市では、クリーンセンターで発生する焼却灰の全量を溶融固化処理しており、埋め立てによる最終処分量はゼロとなっている。

請願の議決結果

【採択した請願】

◆「高齢者割引乗車証等購入助成事業」存続についての請願書

請願の要旨は、七月十日に実施された平成二十二年度鎌倉市事業仕分けにおいて不要と判定された高齢者割引乗車証等購入助成事業を、平成二十三年度予算に従来のとおり折り込んでほしいというものである。

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに多数により採択しました。

陳情の議決結果

【採択した陳情】

◆梶原子ども会館の建物の有効活用についての陳情

陳情の要旨は、梶原子ども会館の運用については、子ども会の家の移設により生じる課題を調査分析し、一般市民との協議を経て決定すべきであり、安易な廃止、売却案については取り消し、建物の有効利用を求めたいというものである。

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに総員により採択しました。

◆平成二十三年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情

陳情の要旨は、平成二十三年度も引き続き、重度障害者医療費助成制度を継続することを求めるものである。

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに総員により採択しました。

◆平成二十三年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情

陳情の要旨は、平成二十三年度予算策定に際して、障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援を求めるものです。

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに多数により採択しました。

◆少人数学級の早期実現を求める意見書の提出についての陳情

陳情の要旨は、すべての子供を大切にする教育を実現するために、小・中学校のすべての学年を三十五人学級とし、さらに小学校一・二年生を三十人学級とする計画を早急に実現するよう、国・県に対し意見書を提出してほしいというものである。

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに総員により採択しました。

◆子供手当の地方負担廃止を求める意見書提出についての陳情

陳情の要旨は、子ども手当の地方負担廃止を求める意見書を政府に提出してほしいというものである。

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに総員により採択しました。

◆デジタルテレビ難視聴地域への対応を求める陳情

への移行に対応するため、現在、放送事業者による電波受信状況調査が行われており、笹田地区では難視聴地域に該当するとして、有線テレビ加入料を国が助成し、月々の利用料も廉価で済むよう対応しているとのことですが、他の難視聴地域においても同様の救済策をとるよう、市が国及び有線事業者との仲立ちをするよう議会として働きかけをしてほしいというものです。

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに多数により採択しました。

◆名越クリーンセンターの延命化についての陳情

陳情の要旨は、名越クリーンセンターの延命化に当たっては、昭和五十四年十一月十三日に締結した名越清掃工場改修工事に伴う協定書の内容を基本的に遵守するとともに、延命化計画は、ごみ処理行政が「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現に向かうことが大前提であることから、現在の焼却量以上の処理が可能な計画は市議会として容認しないよう求めるものである。

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに多数により採択しました。

◆不採択とした陳情

◆後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める陳情

委員会及び本会議の審議結果
委員会、本会議ともに少数により不採択となりました。

◆沖縄県において辺野古米軍新基地建設の断念を求める意見書提出についての陳情

委員会及び本会議の審議結果
委員会では多数により採択しましたが、本会議では少数により不採択となりました。